## 令和6年度 苦情対応について

## 【発生部署】なでしこハウス 4件

1	発生日	令和6年4月
	苦情内容	ご利用者と事業所間の連絡ノートに 水分量の記載がないことが何回かあった。飲めてないなら、0(ゼロ)と書いて欲しい
	苦情解決の結果	職員間で、記入漏れがないよう、ご自宅に送る職員が最終にノートをチェックすることにしました。
2	発生日	令和6年8月
	苦情内容	デイから帰宅したら、朝はなかったのに左腕に出血班、腫れがあった。車い す移乗時・リクライニング上下時・安全ベルト装着時には注意してほしい。
		すぐに謝罪致しました。原因が不明であるが移乗時、リクライニング上下
	苦情解決の結果	時は2名以上で行い手や足などに注意をはらうこと、安全ベルトは1名が両手を持ち上げたうえで他の1名が装着することにしました。
_		
3	発生日	令和6年9月
	苦情内容	デイから帰宅したら、オムツのパットが極端に右側に寄っておりパットの ギャザーが中央付近となり、皮膚が弱いので痛かったと思う、気を手けて。
	苦情解決の結果	申し訳ありませんでした。パットとオツムカバーを正しい位置に合わせてから装着するように職員に徹底しました。
_ 1	<u></u>	
4	発生日	令和7年2月
	苦情内容	記録のバイタル(血圧)が66/45になっている。体調の確認と何か対応が必要かと、ご家族より連絡があった
	苦情解決の結果	数値に疑問をもたずそのまま記入した。自宅に伺い、謝罪をし、再度バイタル測定をさせていただく。体調面にお変わりなし。バイタル数値も目を通し確認することにいたしました

## 【発生部署】訪問看護ステーション 0件

当事業所では提供したサービス等について、利用者・利用者のご家族から 苦情の申し立てがある場合には、迅速かつ誠実に対応を行っております。